

てんかんを学ぼう

～治療可能な脳の不整脈～



日時

2026.3.15 (日)

入場無料

開場 ▶ 13:00 / 開演 ▶ 13:30

会場

京都教育文化センター

〒606-8397 京都府京都市左京区聖護院川原町4-13
ハイブリッド開催 [Web開催併用]

定員

現地参加 先着 **180名**
ハイブリッド開催 [Web開催併用]

事前登録制

申込

代表者氏名、参加人数、参加方法(会場・Web)、連絡先電話番号を
ご記入の上、下記のいずれかにて**3月12日(木)**までにお申し込み下さい。
(なお、お申し込みいただいた個人情報は当事務局にて責任をもって管理いたします)

★Mail neuro-shimin@plus-s-ac.com ★FAX 072-275-5724 ★2次元コード



アクセス詳細は
こちら



Program

- 13:30 開会の辞 松本 理器 先生 (京都大学医学部附属病院 脳神経内科 教授)
- 13:35-14:05 「日本神経学会のコモン・ディゼイズ(てんかん、頭痛、認知症、脳卒中)への取り組み」
西山 和利 先生 (北里大学病院 脳神経内科 主任教授、日本神経学会 代表理事)
- 14:05-14:30 「てんかん発作は脳の神経細胞由来：飛躍的な診断、治療の進歩」
池田 昭夫 先生 (京都大学医学部附属病院 てんかん・運動異常生理学講座 教授)
- 14:40-15:00 「病院と診療所、てんかん診療は何が違うのか」
櫻井 健世 先生 (さくらクリニック 院長)
- 15:10-15:30 「てんかん当事者の気持ちと協会への参加意義」
山田 翔太郎 様 (公益社団法人日本てんかん協会 京都府支部代表)
- 15:30 閉会の辞 和泉 唯信 先生 (徳島大学病院 脳神経内科 教授)



てんかん運動マスコットキャラクター
あかりちゃん

日本てんかん協会会員も
登壇します